

令和3年5月26日

奈良酒の新たな物語が誕生します ～地域ブランド支援による商品化第一号～

近畿経済産業局は、奈良の酒造メーカー5社や卸売事業者等で構成される「古都のお酒で乾杯しよう実行委員会」が実施する「奈良しゅわボール※」の取組に対し、地域ブランド化に向けた施策の集中的かつ一体的投入によるサポートを実施してきました。今般、当局のサポートにより、奈良のイチゴ（古都華：ことか）を用いたサイダーの開発や、そのサイダーを用いた奈良しゅわボールプロジェクトが登場します。10の地域ブランド支援で、具体的な商品・サービスにつながった成果の第一号となります。

1. 「奈良しゅわボール」のブランド化に向けて

- 奈良酒の地域ブランド化をめざす「奈良しゅわボール」の取組は、昨年7月から3ヶ月間実施されました。「古都のお酒で乾杯しよう実行委員会」（以下、「実行委員会」という。）の中では、「一過性のイベントで終わりたくない」、「奈良をもっと意識してもらいたい」との思いがあり、今年も実施するに当たり、財源確保の方法やブランディングについて当局と意見交換を行ってきました。

2. 当局による3つのサポート

課題解決に向けて当局では3つのサポートを実施してきました。

＜サポート1＞ 職員の担当チームによる伴走サポート

当局職員が2名1組でチームとなり、伴走型のサポートをする中で、奈良しゅわボールには、もっと奈良のイメージを付与すべきではないかという意見交換になりました。こうした中から、奈良の特産品であるイチゴ、古都華とのコラボで、ブランドに不可欠の物語（ストーリー）にするアイデアが膨らみました。

＜サポート2＞ マーケット関係者やブランドの専門家と「つなげる」サポート

地域ブランドネットワークサロン（別紙）に実行委員会の委員長を招き、そこでメディア業界の経営者から「ブランドのストーリーには、歴史と現在の両方のストーリーが必要」という示唆があったことも、古都華と組み合わせるアイデアの後押しとなりました。



地域ブランドネットワークサロンの様子

＜サポート3＞ 施策や支援機関と「つなげる」

今年2月、国税庁から「酒類業構造転換支援事業費補助金」の募集がありました。速やかに実行委員会へ施策紹介等を実施した結果、申請・採択につながりました。取組の規模拡大が可能となりました。また、古都華を使ったサイダーの開発では、特許庁のINPIT知財総合支援窓口に関し、商標権に関する相談をし、知的財産権の保護・活用についても理解の深化につながりました。



「奈良しゅわボール」の規模拡大に使える施策はないかな？

ブランド化のためには、もっと奈良にちなんだストーリーが必要だなあ

知財を使って何かできないかな。

古都のお酒で乾杯しよう実行委員会



国税庁の補助金が公募されますよ。ご活用されたらどうでしょうか？

サロンに来てください！メディア関係の方からアドバイスが得られるかも

特許庁のINPIT知財総合支援窓口をご紹介しましょう！



当局の奈良酒担当チーム

3. 古都華サイダーの開発と「奈良しゅわボール」とのコラボ

- 奈良市の萩原苺農園や京都市の株式会社日本果汁、大阪府の能勢酒造株式会社など県外の企業とも連携し、奈良しゅわボールの割材としての使用を視野に入れ、古都華を使用したサイダーの商品開発が、現在進められています。古都華は甘みに加え、香りも非常に高いイチゴであることから、日本酒が苦手な層も新たに獲得できるのではと期待が高まっています。



開発中の古都華サイダーと古都華

4. 今後の展望

- 地域ブランドの構築には、物語をつくることでファンを増やすことが手法の一つだと言われています。古都華という地域資源とのつながりにより、新たな物語が生まれファンが増え、さらにブランド価値を高めようとする本モデルを、他の地域ブランドへも横展開していくことを目指します。
- また、奈良県は歴史という物語の宝庫です。次は「歴史×奈良酒」でも物語をつくり、さらにブランド価値を高めていくというモデルへの挑戦についても、関係者と意見交換しつつ引き続きサポートを進めます。

※奈良しゅわボールとは

- ・ 奈良酒のブランド化を目的として、「古都のお酒で乾杯しよう実行委員会」が普及をめざす、奈良の地酒を炭酸で割る飲み方、日本酒ハイボールのこと。
- ・ 株式会社今西清兵衛商店、八木酒造株式会社、奈良豊澤酒造株式会社、梅乃宿酒造株式会社、北村酒造株式会社の奈良の酒造メーカーの他、卸売事業者、印刷会社等でプロジェクトを推進している。
- ・ 昨年7月から3ヶ月間、「奈良しゅわボール」のキャンペーンを、公益社団法人奈良市観光協会、奈良市飲食店組合、古都のお酒で乾杯しよう実行委員会が共同で企画・実施した。今年は6月下旬頃から本格的にキャンペーンを実施する計画。



(左) 奈良しゅわボールのPRポスター (右) プロジェクトメンバーの奈良酒

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 通商部 地域ブランド展開支援室 室長 谷原秀昭

担当者：尾下、荒木

電話：06-6966-6054 FAX：06-6966-6087

